

事業計画書

申込年月日 平成27年6月25日			
団体名	特定非営利活動法人 こらぼネット・かながわ		
代表者名	理事長 関口 力	設立年月日	平成17年5月9日
団体所在地	神奈川県横浜市神奈川区幸ヶ谷4番地		
電話番号	045-441-1230	FAX番号	045-441-1233
現在運営している施設名	施設種別	施設所在地	運営期間
老人福祉センター 横浜市うらしま荘	老人福祉センター	横浜市神奈川区立町20-1	平成18年4月～ 平成28年3月
横浜市神奈川公会堂	公会堂	横浜市神奈川区富家町1-3	平成24年4月～ 平成29年3月
横浜市神大寺地区センター	地区センター	横浜市神奈川区神大寺 2-28-18	平成18年4月～ 平成28年3月
横浜市神奈川地区センター	同	横浜市神奈川区神奈川本町 8-1	同
横浜市神之木地区センター	同	横浜市神奈川区神之木町7-1	同
横浜市菅田地区センター	同	横浜市神奈川区菅田町 1718-1	同
横浜市末吉地区センター	同	横浜市鶴見区上末吉 2-16-16	平成23年4月～ 平成28年3月
横浜市幸ヶ谷公園 コミュニティハウス	転換型コミュニティハウス	横浜市神奈川区幸ヶ谷4	平成18年4月～ 平成28年3月
横浜市神大寺中央公園 こどもログハウス	ログハウス	横浜市神奈川区神大寺3-25	同
横浜市浦島丘中学校 コミュニティハウス	コミュニティハウス	横浜市神奈川区白幡東町 27-1	同
横浜市六角橋中学校 コミュニティハウス	同	横浜市神奈川区六角橋 5-33-1	同
横浜市神奈川中学校 コミュニティハウス	同	横浜市神奈川区西大口141	同

目次

	ページ番号
1 運営ビジョン	P1 P2
2 団体の状況	P3 P4
3 職員配置・育成	P5 P6
4 施設の管理運営	P7 P8 P9 P10 P11 P12
5 事業の企画	P13 P14 P15 P16 P17 P18
6 収支計画及び指定管理料	P19
7 前期指定管理業務の実績	P20

1 運営ビジョン 地域における老人福祉センターの役割

高齢者を取巻く社会の現状と高齢者の意識の変遷

【高齢者を取巻く社会の現状】

団塊の世代が高齢期を迎え、世界に類を見ない速さで超高齢化社会に突入してきました。高齢者夫婦のみ或いは高齢者単独世帯が増加するなど世帯構成も変化し、隣近所の付き合いも希薄化するとともに、高齢者の半数以上の人が高齢について何らかの自覚症状を訴え、認知症を含む介護を要する高齢者が急速に増加してきました。

横浜市においても平成22年高齢化率は19.2%でしたが、その後年々上昇し、平成26年には22.1%まで上昇(右上グラフ参照)してきました(神奈川区は20.8%)。これに伴い一人暮らし高齢者も要介護認定者も増加しています。また、神奈川区内の老人クラブ数及び老人クラブ加入者数(右中グラフ参照)も減少の一途をたどり、高齢者の孤立化が顕著になってきています。

このような現状は、市内18区の老人福祉センターの利用者の推移(右下グラフ参照)を見ても明らかとなり、平成23年度から毎年度右肩下がりとなり、23年度比較で5万人も減少しています。(しかし、うらしま荘においては、毎年度右肩上がりで23年度比較で1万人の増を図っています。)

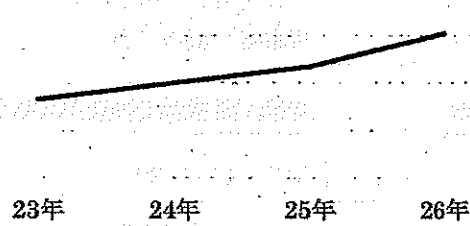
【高齢者の意識の変遷】

上記のとおり高齢者をめぐる環境は悪化しつつありますが、その一方で、元気で意欲のある高齢者はその活動の場を求め、健康で活動できる間は身の回りのことは自分で行い、人生を生き活きと自立し、誇りをもって社会の支えや担い手として活躍しようとする高齢者も増えてきています。

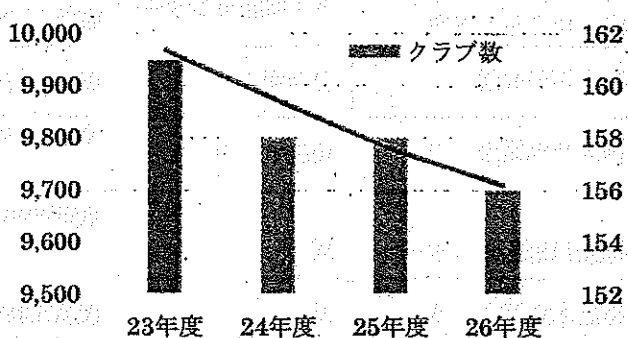
かつて、高齢者は、支えが必要であるとする考え方や固定観念がありましたが、このような意欲と能力のある高齢者からみるとその観念は現実と乖離しており、支えが必要な人から支える側にまわってもらうという意識が多くの人の間で芽生えつつあり、その意識も変化してきています。

また、「団塊の世代」に代表される若いシニア世代は自分が高齢者であるという意識が薄く、生活に潤いや喜びを感じるベクトルも「フィットネス」「ガーデニング」「楽器演奏」「ペットライフ」「アウトドアライフ」等多様化する傾向にあり、昔自分がやっていたことを取り戻す「自己復元志向」、昔経済的や時間的な理由で実現できなかったことをやる「夢実現志向」があるといわれています。

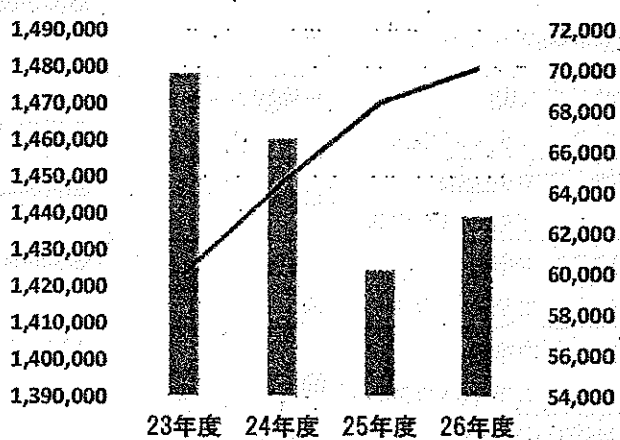
横浜市の高齢化率



神奈川区内老人クラブ数・会員数推移表



市内老人福祉センター及びうらしま荘との利用者の推移比較表



■ 市内老人福祉センター利用者数 (単位:人)
 — うらしま荘利用者数 (単位:人)

うらしま荘管理運営のビジョン

以上の『高齢者をとりまく社会の現状』、『横浜市の高齢化率』及び『高齢者の意識の変遷』を踏まえ、次のとおり、運営の基本方針を設定します。

① 滞在型老人福祉センターの実現

利用者への健康相談、生活相談など「一歩先のサービス」をおこなうとともに、コミュニティカフェをもつて、皆様の夢をかなえる場を提供する「滞在型老人福祉センター」を目指します。

② 地域で自助・共助ができるよう必要な支援の実施

うらしま荘における仲間との交流が、地域の人々とのコミュニケーションに発展し、それが地域での孤立化を防ぎ、ボランティア活動など地域活動の担い手になれるよう必要な支援を行ってまいります。

③ ストップ・ザ・要介護

高齢期を健康で快適に過ごすための各種相談機能を強化するとともに、高齢化に伴う運動機能の低下を予防するため、楽しみながら体を動かす体操など要介護を防ぐための各種支援策を実施してまいります。

区の特徴と区政運営方針について

区の特徴

神奈川区は、東海道の宿場町として開国の舞台として栄え、現在では横浜市の中心市街地として発展してきました。人口については、若者の流出が多いためにそれほどの人口増加はなく、ここ5年で4千人弱増えたにすぎません。その一方で高齢化は着実に進み、横浜市の平均（22.1%）ほどではありませんが、20.8%に増加し要介護者も増加してきました。その一方で区内の老人クラブの会員数は減少傾向（前ページのグラフ参照）にあります。

区政運営方針

区政運営方針は、防災・減災のまちづくりを進めるため自助・共助による「安全・安心なまちづくり」、高齢者が「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」そして区民がともに支えあい・助けあえるよう「地域力やつながりをはぐくむまちづくり」をかがね、その実現を図っていくとしています。

区の特徴・区政運営方針のうらしま荘管理運営ビジョンへの反映について

私たち法人は、当うらしま荘を含む地区センター5館、公会堂、コミュニティハウス4館の区民利用施設の運営をとおして30万人（平成26年度実績）を超える65歳以上の高齢者の生きがい・ふれあい・仲間づくりや健康増進に貢献してきています。こうした実績を背景に、私たちは、当うらしま荘の管理運営ビジョンを具体化するなかで、区の特徴・区政運営方針等を次のとおり反映してまいります。

1 滞在型老人福祉センターの実現

- ◆ 今以上に館内は明るく清潔で職員の笑顔・挨拶など高品位なサービスのなかで利用者がくつろぎ仲間との話に花が咲くなどゆるゆると過ごせる老人福祉センターを実現します。
- ◆ 利用者の健康相談・生活相談を行うとともに、人権の尊重・人権への配慮、個人情報保護が徹底され、高齢者の安全安心な利用を実現します。

2 地域で自助・共助ができるよう必要な支援の実施

- ◆ 高齢者が地域活動の担い手となれるようボランティア育成のための講座やボランティア活動の場を提供するとともに、うらしま荘においての仲間づくりなど高齢者が地域でのつながりや絆を強められるよう必要な支援を行います。
- ◆ 利用者にゴミの持ち帰りを徹底することにより、ヨコハマ3R夢プランの推進を図ってまいります。
- ◆ 元気な高齢者に対し、地域の新たな支え、担い手として地域の様々な課題解決に資する「社会教育・生涯学習」の場を提供します。

3 ストップ・ザ・要介護

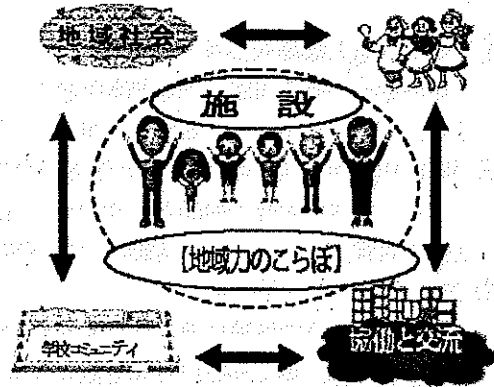
高齢者がいつまでも健康で健やかに暮らせるよう「健康維持体操」「のびのびストレッチ」「脳トレ講座」や「介護予防運動」などの講座を実施してまいります。

2 団体の状況

(1) 団体の理念・基本方針・業務実績等について

団体の理念

- ◆ 私たちは、地区センターを中心としてこどもログハウスから老人福祉センターまでを管理運営し、乳幼児から高齢者まで幅広く全世代の方々に、自主事業やイベントをとおして人々の生きがいやふれあいをご提供しています。
- ◆ 私たち法人は、各地域の敬老の集い、学校への積極的参画（職場体験等）、地域まつり・地域防災・地域清掃などの地域貢献に加え、託児サポーター養成や各地域団体の法人所管施設の利用（地域広報の館内掲示等）の促進など、地域の一員として地域と一体となって地域問題に取り組んでいます。



団体の基本方針等

【法人の経営方針】

- ◆ 安全安心・効果的効率的な運営・人権・個人情報保護・一步先のサービスの提供・費用対効果を踏まえた運営
- ◆ 地域力を活かした運営・地域の防犯・防災など地域課題への積極的な取組をとおして地域の絆を強める。
- ◆ 中間支援の取組の強化・子育て・青少年の健全育成等の事業について情報提供など積極的に支援

【業務概要・主要業務】

区分	業務概要・主要業務
主な業務	私たち法人は、公会堂、地区センター等の施設の運営管理を行うほか、子育て、健康増進事業などの事業提供とあわせ、地域清掃等の地域貢献事業や中間支援も行っています。
中間支援業務を強力に推進	区内で活動している若いママ世代のグループに活動の場や情報、資金等を提供しています。また、東日本大震災に際しては、被災した人々にチャリティーの売上金を寄付し、青少年の健全育成活動にはその活動の場を提供し、共催するなど地域社会の発展と活性化に微力ながら貢献しています。私たちは、「横浜市指定NPO法人」としてこれら中間支援を今後とも強力に推進してまいります。
区内文化芸術活動の推進に寄与	神奈川県内の地区センター等で日頃練習されているサークル・団体に、その演技の発表の機会を提供することによりサークル団体の活動を支援し、区内の文化芸術活動の振興に寄与しています。発表の場は、当法人が管理運営しています神奈川公会堂で、年に3回各演目により実施され、概ね50団体サークルが参加しています。
特色ある業務の推進	毎年6月2日開港記念日に全施設で開催する0602イベント（スタンプラリー）、利用者ニーズの高いバスツアー（JAXA見学・小江戸川越散策）、源氏物語などをテーマに複数施設でリレーする講座、七福館めぐりなどを実施。なお平成28年度からは、七福館めぐりに代えて、かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー（区内公的施設や関係団体と連携し、25施設を巡るイベント）を実施します。

【指定管理者・受託管理者として管理運営する施設等】

区分	施設区分	施設名	管理運営期間
指定管理者施設	公会堂	神奈川公会堂	平成24年度～
	地区センター	神大寺地区センター・神奈川地区センター・神之木地区センター・菅田地区センター・末吉地区センター	平成23年度～平成27年度
	コミュニティハウス	幸ヶ谷公園コミュニティハウス	
	ログハウス	神大寺中央公園こどもログハウス	
	老人福祉センター	横浜市うらしま荘	
受託管理施設	コミュニティハウス	浦島丘中学校コミュニティハウス・六角橋中学校コミュニティハウス・神奈川中学校コミュニティハウス	同
	コミュニティサロン	大口通商店街にぎわい広場・まちなかほっとサロン	平成25・26年

◆ 区民利用施設の利用者 108 万人突破

私たちは、指定管理者施設 9、受託管理者施設 3、支援管理者施設

3、計 15 の区民利用施設を運営していますが、この区民利用施設の利用者数が平成 22 年度と比較し 26 年度には 28 万人増の 1,085 千人（右上表参照）を超えました。1 年間に 5 万人を超え、神奈川県民 1 人が年間 4 回以上施設を利用したことになります。これは、上記アンケートの結果が反映されたものと考えています。

“区民利用施設の運営に非常に高い評価と実績”

◆ 4地区センターの利用者・地域アンケートで素晴らしい評価

平成 26 年度、神奈川・神大寺・神之木・菅田地区センターにおいて実施しました利用者・地域アンケートの結果、利用者・地域の方々から職員の応接、身だしなみ、イベントや各種事業の内容そして施設内の雰囲気が大変良いとの評価をいただいています。

◆ 神奈川地区センター驚異的な施設稼働率 77%超

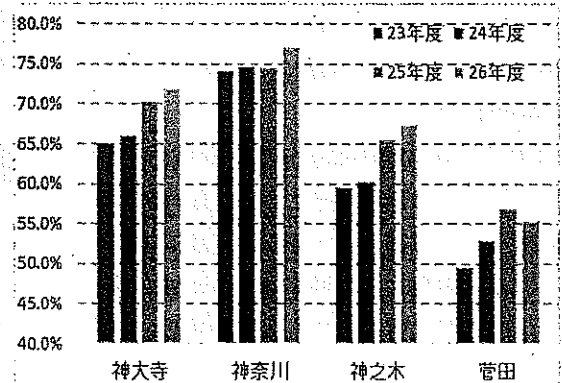
地区センター 4 館中 3 館（神奈川・神大寺・神之木）までが市内 80 館中トップテンにはいる施設稼働率を上げています。そのうち、神奈川地区センター 77.1%、神大寺地区センター 71.9%、神之木地区センター 67.4% の素晴らしい実績を得ることができました（右表参照）。稼働率だけでなく、神大寺地区センターの年間利用者数も 168 千人を超える実績を得ました。これも、上記アンケート結果を受けたものと考えています。

年 度	22 年度	26 年度
全区民利用施設利用者数	805 千人	1,085 千人

26 年度利用者内訳

利用層	利用者数
幼児	69,584
小学生	157,114
中学生	48,747
高校生	18,742
学生等	14,970
一般	457,839
65 歳以上	318,474
合計	1,085,394

4 地区センター施設稼働率表



(2) 財務状況について

◆ 私たち法人は、現在神奈川県内及び鶴見区内の 12 の区民利用施設を管理運営し、その年間予算は、3 億 3 千百万円強で内訳は右の表のとおりです。

◆ 法人資産としましては、固定資産はありませんが、現在 12,845 千円の預貯金があります。また、消費税及び法人税（平成 26 年度国税・市県民税を含む。）として 15,412 千円余の税金を納めています。

◆ 加えて、私たち NPO 法人は、横浜市より“当法人の行う特定非営利活動

指定管理料	24,7501 千円
受託管理料	30,094 千円
利用料金収入	36,432 千円
事業収入	7,144 千円
その他収入	9,865 千円
合 計	331,036 千円

に係る事業が横浜市の施策に合致し、事業や資金計画などに計画性があり、活動の継続性が見込まれる”との認知を得、本年 6 月 5 日「横浜市指定 NPO 法人」の指定を受けました。横浜市内の NPO 法人は約 1,400 あると言われていますが、横浜市指定 NPO 法人の指定数は、今回の指定で加わった当 NPO 法人を入れて 10 NPO 法人のみであり、その信頼性の高さが実証されていると考えています。私たち法人は、今後「税控除可能な寄付金」を受領する法人として、一層の健全な財政運営と健全な法人運営に努め、その期待に応えてまいります。

3 職員配置・育成

(1) 館長及び職員の確保、配置

職員の確保

職員の採用に当たっては、館長は、福祉施設の管理運営を経験した人でうらしま荘の運営に熱意をもっている人がふさわしいと考えています。また、副館長もうらしま荘の業務に熱意があり生涯学習に関心のある人を条件とします。時間給職員については、原則地域にお住まいの方から選考します。

職員の配置

- ◆ 常勤職員の館長・副館長そして時間給職員を置き、4人から6人の体制により館の運営業務を担当します。
- ◆ 事務室が1階、各会議室やロビーが2階にあるため、事務室と2階フロアにはそれぞれ最低2名の職員が常駐し、利用者へのサービスを提供します。
- ◆ 右図のとおり街の美化活動、地域の防災・防犯、イベント活動などについて連合町内会、区老人クラブ連合会、NPO法人横浜市民アクトなど各種団体と協働連携し、地域コミュニティの醸成に寄与できる体制を構築しています。

【勤務体制】

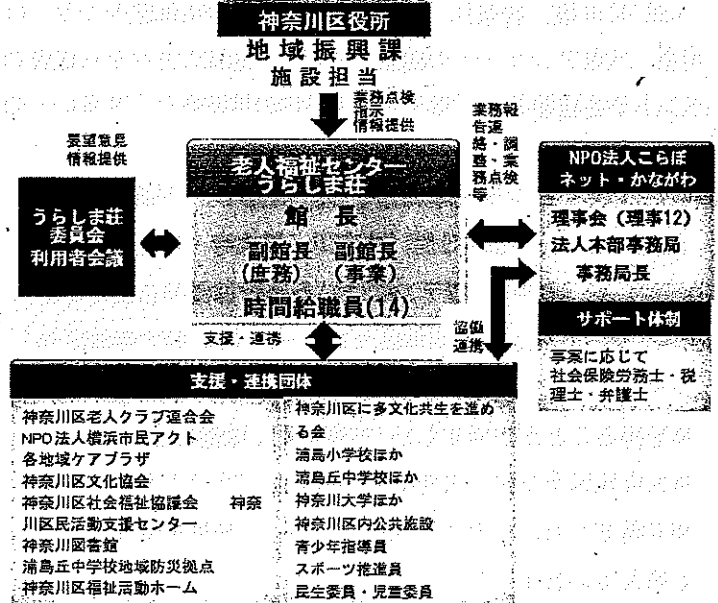
- ◆ 館長・副館長(2人)：1日8時間、4週8休のローテーション勤務
- ◆ 時間給職員14人が、午前番3人・午後番3人の体制を組んでのローション勤務

【職務権限・職務分担】

- ◆ 館長、副館長及び時間給職員の職務権限・職務分担は、右の表のとおりです。なお、館長・副館長・時間給職員は、接遇・人権・個人情報保護の研修を終了するとともに、館長については、予め甲種防火管理者及び食品衛生管理者の資格を習得

職員の採用条件等

区分	資格・経験等	採用条件
館長	地域の皆様とともに当館を適正に運営できる熱意のある人	女性館長を検討する
副館長	生涯学習とうらしま荘の業務に熱意のある人	原則神奈川区に在住の人
時間給職員	うらしま荘の業務に熱意のある人	当館近隣の人



【情報の伝達】

常勤職員及び時間給職員のローテーション勤務における職員間の情報伝達は、業務日誌、スタッフ連絡ノート及び業務開始時または勤務交代時における口頭による業務引き継ぎにより行います。また、職員は、各種資料について全員に供覧し情報の共有化を図っていきます。

【職員の福利厚生】

項目	内容	
定年	常勤職員・時間給職員 75歳(健康条件)	
有給休暇	常勤職員年最大20日・時間給職員7日。特別休暇として出産休暇・育児休暇(1歳2か月になるまで)。育児中の職員の処遇として、フレックスタイムなど	
夏季休暇等	常勤職員年3日。病欠休暇1回につき10日。介護休暇：通算して93日	
職員の健康診断	全ての職員・健康診断の費用補助	外部研修費 全ての職員・全額補填

(2) 職員の育成・研修

老人福祉センターの職員としてふさわしい職員の育成

うらしま荘においては、高齢者の意識が多様化する一方、認知症を含む介護を必要とする高齢者も増えてきています。こうした利用実態に適切に対処するため、私たちは、次の職員育成プログラムを全職員対象に実施してまいります。

研修項目	内 容
コンプライアンス研修	一般的な社会規範や法令順守は当然として、NPO法人の企業倫理と社会貢献の重要性を周知するとともに、地域防災・地域清掃に積極的に参加するよう働きかけを行います。スタッフミーティングの都度実施
人権研修	人権に配慮し差別のない公平公正な利用を担保するため、耳マークなど各マークの意義、障害者への配慮など人権にかかわる課題について職員とのコミュニケーションをとり、その理解を深めます。年に1回実施
個人情報保護研修	個人情報とは何か、個人情報を漏えいしないためのシステムの構築やその意識の徹底などを研修します。年に1回実施
認知症サポーター研修	認知症の理解、認知症と疑われる人への対応などを研修します。必要な都度実施

業務等にかかる研修計画

職員が利用者の立場にたって利用者の安全安心で公平公正なサービスの提供とあわせ快適空間を提供するため、次のとおり職員の育成・研修を実施します。

研修項目	内 容	実施回数	対象者
接客研修	職員がビデオ研修やOJTを通じて「あいさつ」「表情」「所作」などの接客ノウハウを体得、一流ホテル・旅館に準じる「おもてなし」の接客体制を取れるよう研修	年1回	全職員
救命救急研修	初級救命救急法の習得		
AED取扱研修	AED取扱の習得		
自主事業研修	各種講座・イベントの企画・実施までの研修	年1回ないし適宜	館長・副館長
横浜市主催生涯学習研修会	生涯学習スキル向上のため		
パソコン研修	ワード・エクセルの習得	適宜	全職員
OJT研修	施設運営上必要とされる知識・技能・仕事への取組方法などを研修		
館長会議	各施設でのヒヤリハットなどの事例紹介とその対応などを検討	原則月1回	館長
副館長会議	指定管理者制度、経理、自主事業、接客などを研修	年4回	副館長
スタッフミーティング	業務習得等のため、毎月1回実施	毎月実施	全職員

◆ スタッフミーティング

ローテーション勤務のため全職員のコミュニケーションと情報交換が目的で開催しますが、事件・事故・ヒヤリハットへの対応、サービス向上、業務の習得などについて、全職員が話し合いを持ち、その意識の共有を図っています。また、この機会にコンプライアンス研修、人権研修、個人情報保護の研修も行っています。

(1) 施設及び設備の維持保全及び管理・小破修繕の取組み

施設・設備の維持保全の基本方針

当施設については、安全な利用環境の維持、長寿命化、美化、予防保全を目的とした点検及び省資源省エネルギーを図り、年間70,000人を超す高齢者の安全安心な利用を担保してまいります。

安全安心な利用環境の維持	施設の長寿命化	施設の美化	日頃からの予防保全	省資源省エネルギー
高齢者専用利用の施設であることから消防設備については専門業者による点検を徹底的に実施	施設の経年劣化や老朽化を最小限に抑え、機能水準の維持向上を図るため、職員による日常的な施設設備の点検を実施	清掃は、利用者の快適な利用環境を確保する観点から、図書館と連携して行います。	日頃から施設・設備・備品を綺麗に大切に扱い安全性を保持します。	省エネ・省資源計画を定め、計画に沿った対策を講じます。

施設・設備の維持保全・管理の具体的取組

【図書館との連携】

館内の清掃・エレベーター・消防・空調・機械警備・駐車場・光熱費は、図書館が管理しているので、うらしま荘の施設・設備（シャワー室を除く。）の管理運営に当たっては、図書館と密接に連携して行い、事故事件がないよう対応します。

【館内見回りとシャワー室の管理】

職員は、1日2回（午前・午後）建物の内外について見回りを行い、窓（ガラス窓のひび割れ等）、階段（異物が置いてないかどうか等）、天井・壁の剥がれ、床・手すりのひび割れやササクレなどに注意するとともに、部屋の鍵については、鍵管理簿により適正に管理しているかの確認をします。シャワー室については、シャワーの温水・水質・シャワーヘッドについて問題がないかどうか確認します。

【指摘事項等の対応】

上記見回りの結果、指摘事項があるときは、適切に対応してまいります。また、その結果、高額修理が想定される場合は、速やかに技術相談票を横浜市に提出します。更に、施設管理者点検表を年に1回横浜市に提出し、設備の状況を報告します。

小破修繕への取組

職員の日常点検により異常が見つかったときは、速やかに補修を行い利用者様の安全安心な利用を確保します。この場合、20万円を超える修理の場合は速やかに区役所地域振興課に連絡し所定の措置を講じてまいります。また、小破修繕のときは、直ちに行います。

(2) 事故防止体制・緊急時の対応

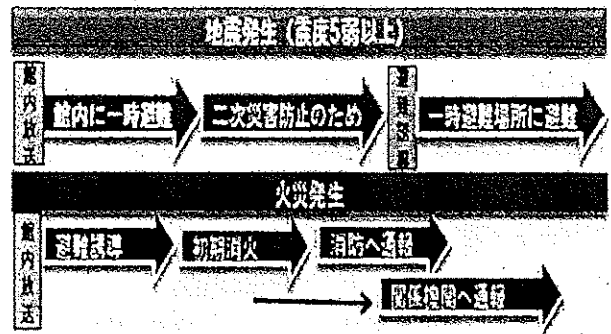
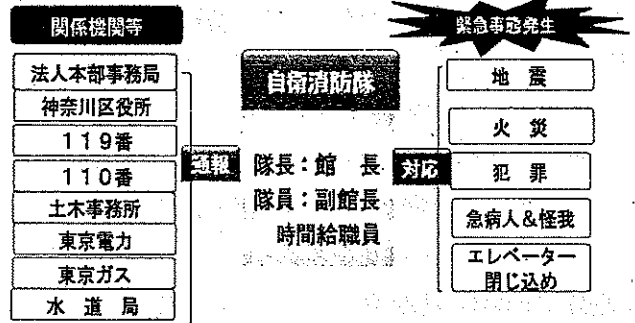
“緊急事態に自衛消防隊が安全確保”

地震、火災、犯罪、急病人などの緊急事態が生じた場合、その被害の防止或いは被害を最小限に抑えるため、「うらしま荘危機管理マニュアル」に基づきうらしま荘内に自衛消防隊(右上図)を設置し、緊急事態に対処します。

職員は、**大きな地震の場合**、利用者を館内の安全な場所で一時避難し、その後二次災害防止の観点から一時避難場所等へ誘導します。**火事**のときは、利用者の避難誘導と併せ消防へ通報するなど事案に応じた適切な措置をとります(右下図・地震発生参照)。

また、**犯罪が起きたときは**、速やかに110番通報し、**急病人や怪我が起きたときは**その程度に応じて119番通報するとともに、法人事務局及び区役所に報告します。なお、ノロウイルスなどによる感染防止のため「かんたん汚物処理キット」を保有し、吐瀉物などによる菌の拡散を予防します。

事故等緊急事態に発生した場合の対応



【事故犯罪等の予防措置】

受付において職員が来館者に笑顔でのあいさつと臨機に声かけを行い、不審者の侵入を予防します。

職員が1日2回(午前・午後)館内外を見回り、事故・犯罪予防のための危険物・障害物のチェックを行います。

過去に生じた事故やヒヤリハット事例を事故防止マニュアルとして、毎月行われるスタッフミーティングで話し合い事故予防の予防策としています。

事故が起きた場合は、事故発生対応マニュアルに基づき行動するとともに、施設損害賠償保険に加入するなど万全の対策を講じています。

犯罪予防の観点から「こども110番連絡場所」の看板を掲げ警察官が定期的に巡回します。また、万一の事態に備え、受付に催涙スプレー・カラーボールを常置しています。

(3) 防災に対する取組み

- ・地元消防署及び神奈川図書館の協力のもと自助・共助を確かなものとし、防災・減災をより効果的にするため、年2回の避難訓練・自衛消防隊活動訓練を実施し、あわせて地域との防災訓練と浦島小学校に置かれている地域防災拠点の防災訓練にも参加しています。
- ・普通救命講習にあわせ AED 取扱訓練も実施します。
- ・横浜市防災情報を活用し利用者の目につくところに掲示し、利用者の注意を喚起します。
- ・うらしま荘防災危機管理マニュアルを全職員に配布し、スタッフミーティングで話し合いスキルアップします。
- ・なお、大地震等の甚大災害発生時には、避難生活等で増大する高齢者のストレスをわずかでも軽減すべく、うらしま荘が独自に定めた「うらしま荘業務継続基準」に基づいて早期の事業再開を図ります。



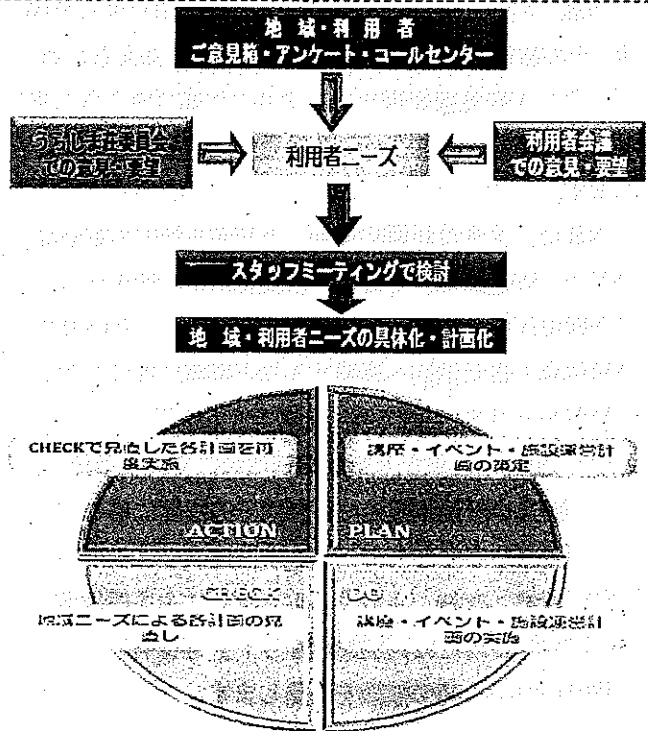
【帰宅困難者への対応】

震災が発生した場合、職員はもちろんのこと、来館されている帰宅困難者への対応として、食料(ビスケット70缶)・水(500ml・100本)・アルミブランケット(70個)・簡易トイレ(70個)を法人として備蓄しています。

(4) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応

利用者ニーズ・要望等の受付方法等について

- ◆ 右上図のとおり、利用者ニーズ・要望等は、ご意見箱・コールセンター・うらしま荘委員会・利用者会議により把握します。
- ◆ 把握した地域の高齢者ニーズは、当施設の職員（全職員）により構成される全職員によるミーティングで検討し、その具体化を図ってまいります。
- ◆ 把握した地域の高齢者ニーズは、全て施設内の掲示板及び法人のホームページに掲載し、右下図の「PDCA サイクル図」のとおり施設運営に反映してまいります。



【運営に反映された事例】
うらしま便りの企画や内容の一層の充実
コンサート・寄席・歴史文化関係の講座の充実
脳トレや健康維持体操・手工芸講座の充実
コミュニティカフェで手品などミニミニ講座の実施

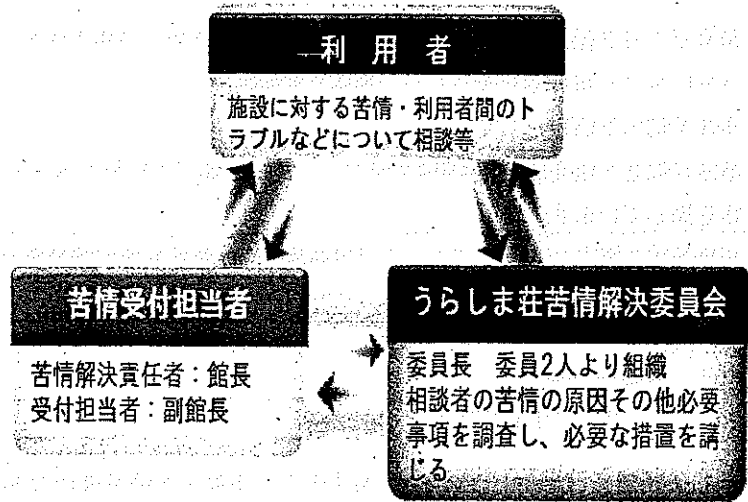
利用者の苦情受付等について

苦情の受付とその適切な対応は、うらしま荘利用者の満足度を高めるとともに、その適切な利用を担保する措置として極めて重要であります。この考え方を基調として私たちは、現在右図のとおりうらしま荘に「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」及び「うらしま荘苦情解決委員会」を設置しております。

利用者からの苦情等の相談があったときは、個人情報保護の観点から公開は一切しない措置をとっております。ただし、苦情の内容によっては、それを密室化せず一定のルールに沿った解決策を進めることもうらしま荘の適正な利用や利用者相互の信頼を築くため必要な場合もあります。

【苦情解決委員会】

苦情の適切な対応又はその解決を図るため、うらしま荘苦情解決委員会を設け、委員は福祉施設管理運営経験者、民生委員及び保護司をもって充て、相談者に親身に対応できる体制をとっています。また、委員は、苦情があったときは、苦情の原因その他必要な事項を調査するとともに、当該利用者からの事情の聴取その他必要な措置を講じ苦情の解決に努力いたします。委員会の庶務は、うらしま荘館長が務めます。



(5) 個人情報保護・情報公開への取組

個人情報保護の取組

個人情報の保護は、利用者の安全安心な利用を保証するための最重要項目であります。私たちは、全職員に対し毎年1回テストを含む個人情報保護の研修を実施しています。このほか法人として各施設に対し、次に掲げる個人情報保護のための5つの取組を行い、これらの取組が適正に行われていることを確認するため、法人事務局による年2回個人情報保護業務の定期点検を実施します。

うらしま荘における個人情報保護のための5つの取組

個人情報の責任体制	個人情報の収集と運用の制限	目的を達した個人情報の廃棄	個人情報漏洩の防止措置	個人情報保護の研修と検証
個人情報の責任体制	個人情報の収集と運用の制限	目的を達した個人情報の廃棄	個人情報漏洩の防止措置	個人情報保護の研修と検証

個人情報取扱規則に基づき個人情報責任者は、うらしま荘館長とする。

個人情報の収集は必要最小限にとどめるとともに、収集した個人情報は、本人の同意がない限り使用目的以外の利用及び第三者へ提供しないことを徹底

目的を達した個人情報の記載のある各利用申込書・講座申込書は、シュレッダー又は溶解処理し、裏紙での使用は厳禁

①事務所には、個人所有のUSB、CD その他の外部記憶装置を持ち込まないこと
②個人情報の記載のある講座申込書等は鍵のかかる場所で保管③施設利用者の情報を外部に出すことを厳禁④写真撮影は本人の了承を得て行うことを徹底⑤施設利用者について、外部からの呼び出し電話には対応しないことなどの徹底

- ◆ 私たちは、個人情報保護法及び個人情報取扱規則に基づき年1回以上、上記個人情報の漏洩等にかかる具体的な取組について全職員を対象に研修を実施します
- ◆ 上記個人情報の責任体制から個人情報保護の研修までの5つの取組が適正に実施されていることを検証するため、年2回個人情報取扱の定期点検を実施します。

法令順守（コンプライアンス）の取組

私たち法人は、反社会的行為への関与の禁止、社会との相互理解など全職員の行動規範を定め、スタッフミーティング時にその旨周知しています。特に、近年年金機構やベネッセに代表される個人情報の漏洩については、対岸の火事とせず法人内部について徹底した対応を図っています。具体的には、個人情報はパソコンに保存しないこと、やむを得ず保存する場合はパスワードをかけてパソコンに保存すること、USB など持ち運び自由な外部記憶装置に保存しないこと、ファックス送信はダブルチェックをして誤送信しないようにすることなどを周知徹底しています。また、インターネットを利用しての情報の受発信についてはセキュリティを確保し、アクセシビリティに最大限配慮しています。

さらに、このような、個人情報を含む社会規範や法令の順守は当然とし、NPO法人として企業倫理と社会貢献の重要性を周知するとともに、地域防災・地域清掃に地域貢献活動に積極的に参加するよう働きかけをしています。そして、今後は、横浜市指定NPO法人として市民の貴重な寄付金を地域社会に役立てるため、その取組を強化してまいります。

情報公開への取組

うらしま荘における情報の公開は、指定管理者としてうらしま荘の運営責任に対する説明責任を果たし、透明性のある公正なうらしま荘の運営をお約束するうえで欠かせない制度です。

私たちは、この情報公開の趣旨を徹底するため、横浜市の保有する情報の公開に関する条例（平成12年3月横浜市条例36号）の趣旨に則り横浜市が示した「指定管理者の情報の公開に関する標準規程」に基づき「老人福祉センターうらしま荘の保有する情報の公開に関する規程」を定め、法人の情報公開に対する責務、情報開示申し出の手続き、非開示情報などについて規定しております。

これにより、情報の開示を求める方には、当該規程により必要な情報を開示するなどの措置をとることにより、うらしま荘の運営の透明性と利用者の安全をお約束します。

特に、緊急事態が生じたときなどはいち早い情報公開をいたします。

それ以外の情報提供への取組

うらしま荘が地域に根ざし、地域の高齢者の学びの場・いこいの場・ふれあいの場となり、多くの高齢者の気楽な交流拠点となるためには、うらしま荘の事業や運営内容について、広く地域の人々や高齢者に公開され、その情報が地域の人々や高齢者と共有されていなければなりません。

私たちは、このような考え方のもとにうらしま荘の事業や運営内容について、広く情報を提供してまいります。

神奈川区広報へ趣味の教室・自主事業等の掲載
 神奈川区ホームページに趣味の教室・自主事業等を掲載

当法人ホームページに趣味の教室・自主事業等を掲載

うらしま便り（発行部数7,500部・区内全戸班回覧・毎年度6回発行）

区内のケアプラザ、他区老人福祉センターへのうらしま便りの掲示

タウンニュースをはじめ情報誌への掲載

(6) 人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市重要施策を踏まえた取組み

私たち法人は、当施設において次に掲げる6つの重要施策に取り組み、横浜市におけるこれら重要施策の効果的な実現を図ってまいります。

項目	横浜市重要施策に対する具体的取組
人権尊重	<p>私たちは、指定管理者として人権尊重に対する感性を磨き差別のない施設運営を実現してまいりました。当施設におきましても私たちは、職員に対し人権の感性を磨くための人権研修の徹底と、その啓発そして施設のバリアフリー化を図りノーマライゼーションを実現してまいります。</p>
環境への配慮	<p>地球温暖化を始めとした重大で深刻な環境問題に直面している今、私たちは、指定管理者施設等の管理運営に当たって、環境への負荷を低減すべく①ヨコハマ3R 夢プランを実施しています。とりわけ最も環境にやさしいリデュースに取り組んでいます。②夏季におけるアロハシャツの着用③冷暖房温度の適正化④水道使用量の適正化を図るため節水キャップを使用し 30%カット⑤製品やサービスを購入する際のグリーン購入の徹底⑥裏紙使用の徹底⑦遮光フィルムや緑のカーテンでの室内温度の適正化⑧ゴミの排出量を極力抑制するための利用者のゴミの持ち帰りの徹底など行っています。当施設におきましても、同様の施策を実施するとともに、「地球環境」を考える講座を開講してまいります。</p>
男女共同参画	<p>私たちは、男女が、社会の対等な構成員として自らの意志によって社会の活動に参画する機会が確保されるようあらゆる施策を講じています。当施設においても私たちは、これからは女性館長・スタッフを積極的に採用してまいります。</p>
市内中小企業優先	<p>施設の維持管理業務のうち、温水シャワーの維持管理は中小企業に発注するとともに、文具類やトイレットペーパーなど消耗品類も全て市内中小企業に発注し、市内中小企業受注機会増大に寄与しています。</p>
区政運営方針の実現のための取組	<p>【安全安心なまちづくり】 ・地域防災拠点である浦島小学校と現在も連携していますが、今後とも連携してまいります。</p> <p>【いきいき健やかにくらするまちづくり】 ・健康寿命を延ばそうなどの事業として、健康維持体操教室、のびのびストレッチ、脳トレなどの事業を積極的に展開してまいります。</p>
情報公開への取組	<p>【再掲】</p> <p>私たち法人は、老人福祉センターうらしま荘に関する情報公開に関する規程を設け、その中でうらしま荘の情報公開に対する責務、情報公開開示申し出の手続き等について定め、指定管理者施設を含む全ての施設の運営の透明性や公平な施設運営をお約束するとともに、利用者の安全で安心な利用を保障しています。また、緊急事態が生じたときなどはいち早い情報公開を行います。</p>

5 事業の企画・実施

(1) 事業計画、事業展開（老人福祉センターの基本的な機能について）

（高齢者の社会的活動を支援する場の提供や各種相談並びに教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供など、魅力的かつ具体的な事業計画、事業展開を記載してください。）

(1)-A-ア 高齢化のなかでの高齢者の実態

今後の高齢化社会のますますの進展に伴い65歳以上の世帯のうち単独世帯は、約4割を占めるようになると予測されています。

一方、高齢者をとりまく社会状況は、都市化の進展等により地域における高齢者への支えあいの関係が脆弱化し、世帯内或いは家族内の支えあいさえも希薄になりつつあります。このため、1人暮らしの高齢者は、地域社会の中において孤立化が進み、悩みすら打ち明けることができない孤独な生活を余儀なくされています。加えて、オレオレ詐欺や悪質な高額商品の売り付けなど高齢者を狙った詐欺事件が横行するなど、高齢者をめぐる環境はますます悪化しつつあります。

こうしたなかで高齢者は、健康の悩み、在宅支援などの介護問題、職業問題、1人暮らしの問題、同居家族への悩みなど多くの課題を抱えながら生活している現状があります。

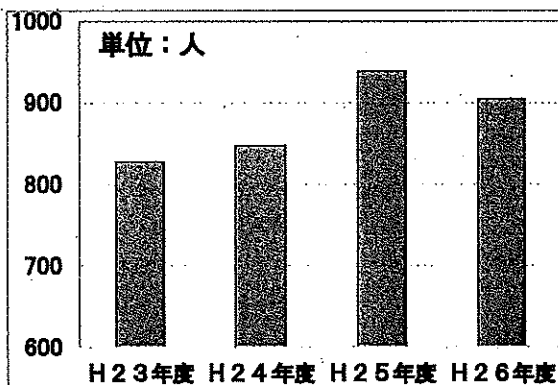
(1)-A-イ 高齢者に対する健康相談・生活相談・助言等

こうした現状を踏まえ、うらしま荘においても、次のとおりささいなことでも気軽に相談できる体制を整備し多くの利用者からの相談を受け、高齢者支援に全力をあげております。

区分	内容等	備考
健康相談	毎週水曜日午後 看護師により実施	平成26年度実績により、毎回20人程度を予定します。看護師への相談のため多くの高齢者が気軽に相談しています。
生活相談等	近隣の反町地域ケアプラザ・神之木地域ケアプラザ・六角橋地域ケアプラザの職員が輪番で生活相談を実施します。	この体制により生活相談を実施することから相談者については月に40人を予定します。
支援活動等	認知症対応 随時 職員全員サポーター資格	認知症の人が増加してきており、そのための対応
生活（健康、防災、交通等）ミニセミナー	福祉保健センター、警察署、消防署の協力のもとタイムリーに実施	健康維持、ふりこめ詐欺や高齢者の交通事故等の日常生活への対応

【健康相談を受けた人の推移】

H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	合計
828人	848人	939人	905人	3,520人



(1)B-ア 高齢者の仲間づくりの考え方

人生 85 年時代において一人ひとりの人生を豊かなものにしていくためには、他者とのつながりがますます重要になってきております。ややもすれば、孤独で孤立しがちな高齢者を多くの人々が支えていくためには、その前提として仲間づくりが必要です。うらしま荘は、こうした状況を踏まえいくつかの推進プログラムを作成しその実現に向かって全力を傾けております。

(1)B-イ 高齢者の仲間づくりのための具体的なプログラム

仲間づくりのための方策	内 容
趣味の教室・自主事業を介しての仲間づくり	<p>趣味の教室及び自主事業により、立ち上がった事後グループは、平成23年度からこの4年間で25グループにのぼり、200人近い高齢者が現在仲間とともに生きがいや潤い、楽しみを共有しております。私たち法人は、この実績を踏まえ指定管理者の第三期の平成32年度に向かってはさらに毎年度10の事後グループ化を目指して全力を傾けます。</p> <p>また、現在サークル活動している各サークルが積極的に、お仲間を募集しています。私たちは、この機会に多くの高齢者がサークルに加入するよう働き掛けてまいります。</p>
ボランティア活動を通しての仲間づくり	<p>1人暮らし高齢者や障害者の方々又は子育て世代を支えるためのボランティア活動を振興するため、毎年度自主事業などによりボランティア活動を推進しております。現在までの具体的なボランティア活動としましては、当うらしま荘近隣の神奈川福祉活動ホーム（NPO法人もくせい）でのボランティア活動があります。今後は、この実績を更に重ねその推進を図ってまいります。</p>
各団体との親睦を介しての仲間づくり	<p>区内各自治会町内会、老人会と一層連携を保ち、各老人会等のイベントや行事に、うらしま荘を積極的に利用してもらい、うらしま荘利用者との親睦を図ってまいります。また、障害者作業所でつくるものを販売するなど広く福祉活動も行ってまいります。</p>
たった一人で利用する人のための仲間づくり	<p>うらしま荘には、上記のとおり趣味の教室・自主事業参加者その他サークル団体等をおしての仲間づくりのほか、たった一人でうらしま荘を利用する人がいますが、この人たちに対しては、カラオケ利用を通して、また囲碁将棋をとおして仲間づくりが出来るよう、カラオケの曲数を増やしたり、囲碁将棋の仲間に加われるようにしてまいります。</p> <p>また、70代から80代の高齢者がふらっとうらしま荘へ行きたくなるような「うらしま寄席」を行うとともに、ロビーにフレンドリーな雰囲気のコミュニティスペース「うらしまホットサロン」を常設し、孤立化した高齢者の居場所づくりにも貢献してまいります。</p> <p>更に、ロビーに湯茶や新聞、テレビなどを置き、一人で来館した方にも、くつろいだ雰囲気の中で井戸端会議ができるようにしています。</p>

(1)-C-ア 趣味の教室の目的

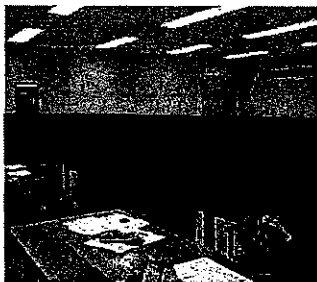
医学の進歩、公衆衛生の発達などによって、平均寿命は男性 79 歳、女性 85 歳という長寿社会が実現しました。人生の晩年を生き生きと輝いて生きるためには、誰しも生涯学習が不可欠となっています。そうした要請を受けうらしま荘では、高齢者に対し趣味の教室を開講しております。趣味の教室は、高齢者が他人とのかかわりを絶やさず、生きがいや未来志向にもえる生活へとつながり、また生き活きと地域のなかで生活ができることを目的としています。ただし、多くの高齢者が受講できるよう原則として初心者で1人1講座、一度受講した講座は原則として再受講できません。

(1)-C-イ 趣味の教室の計画概要

うらしま荘を今まで以上に多くの高齢者が利用できるよう、またその利用をとおして地域の担い手として活躍できるよう、また多様化する 60 代の若いシニアのニーズに対応し多様で新しい発想の趣味の教室を次の視点から計画してまいります。

- ◆ 健康系の学習
- ◆ 余暇を活用するための学習
- ◆ 芸術文化のための学習
- ◆ エコに関わる講座

教室の区分	主な事業例
健康系の学習	健康維持体操、のびのびストレッチ、ボイストレーニングに挑戦
余暇を活用するための学習	わたしの旅日記、シニアのためのパソコン入門、初めてのペン習字
芸術文化のための学習	二部合唱、シニアのデジカメ活用術、うらしま歴史散歩道
エコにかかる学習	3R 夢



(1)D-ア 自主事業の目的

世界に類を見ない速さで超高齢化社会に突入し、高齢者夫婦のみ或いは高齢者単独世帯も急速に増えてきました。これに伴い隣近所の付き合いが希薄化し、高齢者の半数以上の方が健康に何らかの自覚症状を訴え、認知症を含む介護を要する高齢者が急速に増加してきました。

その一方で、元気で意欲のある高齢者はその活動の場を求め、健康で活動できる間は身の回りのことは自分でいい、人生を生き活きと自立し、誇りをもって社会の支えや担い手として活躍しようとする高齢者も増えてきています。

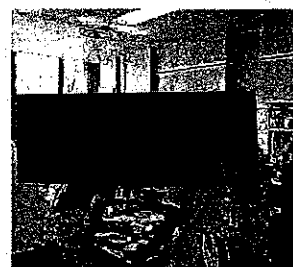
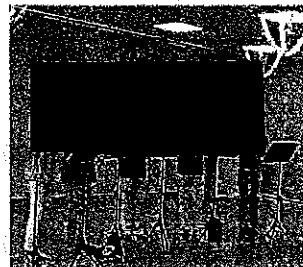
また、社交ダンス、カラオケ、麻雀等嗜好性が比較的はっきりしている 70 歳以上のシニアに対し、今の 60 歳代、或いはこれから 60 歳を迎えるシニア層は興味や志向が多岐にわたっており、この多様化する価値観・ニーズに対し、視野の広い意見集約と新しい発想によるダイバーシティ型の事業を展開してまいります。

更に、私たちは、こうした高齢者の実態を踏まえ、高齢者の方々が元気に生き活きと過ごせるよう、学習をとおして自立し、また地域社会にボランティアとして地域に溶け込めるよう、また自分が経験したこと学んだことを子どもたちや地域に伝えられるよう自主事業を実施いたします。

(1)D-イ 自主事業の計画概要

次の事業区分にそって自主事業を計画実施してまいります。

事業区分	主な事業例
健康づくり事業	アート・書道・コントラクトブリッジ・音楽・マルチアクションを用いた脳トレーニング、スクエアダンス、手話ダンスまで加え、体や頭をフル回転して健康づくりをします。
生き活きと生活するための事業	裂き織り教室、昭和の歌謡サロン、うらしまシネマ同好会、「昭和を生きた男」の料理教室、スマートフォン・タブレット活用編、うらしま寄席、真田家三代、古典にふれる～平家物語～
家庭や地域で孤立しないための事業	託児サポーター養成講座、うらしまホットサロン、うらしまおやじ会、植栽ボランティア、伝承遊びボランティア、竜宮城で「昔遊び」、万歩計記録さんぽ日記発表会
異世代交流事業	0602 イベント、かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー、秋の合同バスツアー、うらしま祭り、盆踊り大会
若いシニアのための事業	ノンアルコールの素敵なカクテル、フォークソング入門、燻製スモーカー活用術入門、家庭介護の担い手心得、ガーデニングセンスアップ術、退職予定者のうらしま荘見学会



様式2 事業計画書

(1) 事業計画、事業展開（老人福祉センターの基本的な機能について）

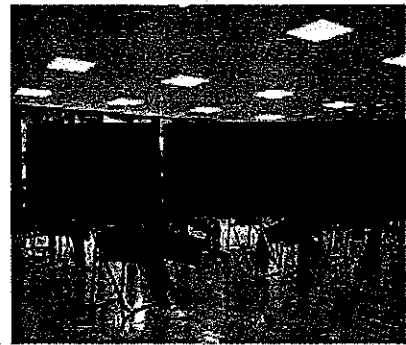
（高齢者の健康づくりや介護予防の推進について具体的な取組を記載してください）

健康づくりや介護予防への取組の考え方

いつまでも健康を維持することは、多くの高齢者の求めるところで、高齢者になるほど健康に対する関心は高まり、健康のために日頃から何らかの健康づくりを実践している人の割合は多いと言われております。



しかし、その一方で、脳血管障害や転倒等による骨折などにより寝たきりになる事例も多く、特に、神奈川区では、介護認定を受けた高齢者の数は年々増加し、その適正な予防対策を早期にとる必要はますます高くなってきております。



私たち法人は、横浜市うらしま荘の管理運営の基本方針で“ストップ・ザ・要介護”を掲げ、要介護の防止にむけて、運動機能低下の予防の観点

から自主事業等に健康維持体操や椅子に座ってエクササイズなど体を使つての講座を開講し、楽しみながら体を動かし、そして要介護を防ぐ効果のある各種プログラムを用意しております。

また、利用者が気軽に健康相談ができるよう看護師が2階の大広間で毎週1回健康相談を行い、多くの高齢者が健康相談を利用しています。

健康づくりや介護予防のための具体的な取組

事業名	内容	回数
健康相談	健康に関する悩みなどを相談	48回
健康維持体操教室	毎日を元気に過ごすための体操	24回
のびのびストレッチ	呼吸法を取り入れた簡単なストレッチを行います。	24回
ボイストレーニングに挑戦	童謡を課題曲に呼吸法や複式呼吸を学びます。	10回
脳トレ/アート教室	目・耳・手・鼻・口の五感をフルに使って絵を描きます。	3回
脳トレ/クリエイティブ書道	墨の香りに刺激を受け、文字をアートに仕上げていきます。	6回
脳トレ/コントラクトブリッジ	コントラクトブリッジを基礎から覚え、頭の回転を速める。	20回
音楽脳トレーニング	音楽で楽しく脳を鍛えます。	4回
脳トレ/マルチアクション講座	左右の手足を別々に動かす「脳トレ体操」	3回
フォークソング入門	懐かしいフォークソングを歌い若さを取り戻します。	5回
昭和を生きた男の料理教室	懐かしい昭和の味・おふくろが作ってくれた料理など	3回
ノンアルコールの素敵なカクテル	ノンアルコール素材で作るカクテルを学ぶ講座です。	2回
かんたん手話ダンス	馴染みのあるゆったりとした曲に合わせて手話の基本を学びます。	5回
脳トレ/スクエアダンス講座	ウォーキングダンスで健康維持・老化防止を図る講座です。	5回
健康三昧講座	口腔、ロコモ、骨密度講座などを行い、体のメンテナンスについて学びます。	10回
うらしま歴史散歩	神奈川区の歴史を学び、その旧跡を訪ね歩く講座です。	2回
万歩計記録さんぽ日記発表会	万歩計を携帯し、記録化・公表の場を提供します。引きこもりや運動不足解消	随時

様式2 事業計画書

(2) 施設の利用促進	
<p>私たちは、利用者がうらしま荘を更に利用しやすいよう、一層のサービスを行いその利用促進を図ってまいります。具体的には、次のとおり「高品位なサービスの充実」「魅力ある事業の提供」及び「快適に利用できる設備・備品」の3点から行ってまいります。</p>	
高品位なサービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・今以上に館内は明るく、清潔にそして職員の笑顔・挨拶など温かな声掛けでお出迎えます。 ・2階の談話コーナーにコミュニティスペース「うらしまホットサロン」を常設し、ふらっと来て誰でも気軽に参加できる“ミニミニ講座”を日替わりで開設します。編み物・裂き織りから小物細工、パズル・カードゲーム・マジック実演まで幅広い品揃えで嗜好にお応えするとともに、高齢者に気の置けない仲間づくりの居場所を提供します。 ・カラオケの利用時間の延長と曲目を増やします。 ・シニア大学、囲碁将棋大会、老人クラブ会合、シルバー人材センター研修会等の高齢者福祉活動の優先予約の実施 ・引き続き2か月前仮予約制度を実施します。これにより、仮予約申込期間中は、Faxで24時間仮予約ができるバリアフリーを実現します。 ・ユニバーサルデザインを考慮した掲示物、館内案内、音声映像情報による施設紹介のほか、筆談機・老眼鏡・大きな字のパンフレットを常備し、「耳」マークを掲示
魅力ある事業の取組	<p>各種の高齢者仲間づくり・趣味の教室・自主事業・健康づくりや介護予防のためのプログラムを実施してまいります。</p>
快適に利用できる設備・備品	<ul style="list-style-type: none"> ・無料の給茶機を配置し、利用者が気兼ねなく好きなときに好きなだけお茶を飲めるようにします。 ・うらしま荘周辺には、コンビニやミニスーパー、飲食店がなく利用者が不便を来しているため、パン・コーヒー・スープなどが買える自動販売機を設置します。 ・利用者の要望が高い和室への机・椅子を配置し、利用者のニーズに対応します。 ・楽器演奏を始めたサークルの練習場所として、防音性の高い工作室に譜面台・キーボードを常備し、利用者の利便性を向上します。 ・利用が限定されていたロビーの展示ケースを整備し、利用団体の作品を随時展示します。 ・ロビーに血圧計やエアロバイクを常備

様式2 事業計画書

(3) 地域との協力	
自治会・町内会その他団体との協力・交流	<p>近隣公園清掃、古紙回収協力、地域自治会・町内会のイベントへの協力、地域作業所への協力、看護学生の実習受け入れ</p>
近隣地域ケアプラザとの協力・交流	<p>近隣の反町地域ケアプラザ・神之木地域ケアプラザ・六角橋地域ケアプラザと連携をとり、これらケアプラザの職員が輪番でうらしま荘の生活相談を実施します。これにより、毎月10人程度の相談者が来館しています。</p>
浦島小学校・浦島丘中学校との協力・交流	<p>浦島小・浦島丘中の児童・生徒参加の音楽発表会、昔遊び授業など異世代交流事業を活発に実施するとともに、うらしま祭りにこれら児童生徒がボランティアとして参加し、異世代交流を図ります。</p>

様式2 事業計画書

6 収支計画及び指定管理料

指定管理料の額及び施設の課題等に応じた費用配分

うらしま荘の収入は、指定管理料、事業収入及び雑入（自動販売機手数料・印刷代等）により構成され、このうち指定管理料は、全体の96.7%を占め、その他は事業収入1.5%、雑入1.8%となっています。

この収入に対し、支出は、人件費、事務費、事業費及び管理費で構成されています。この構成比は人件費が77.6%、事務費7.1%、事業費10.2%及び管理費5.1%で、人件費のウエイトが著しく高く、利用者サービスに配分する予算には限界があります。

トイレの洋式化等工事・電球のLED化の実施

しかし、利用者の多くが足腰の弱った高齢者であり、トイレの洋式化、大広間の洋間化、大広間入口の手すり、スロープ取り付けは、利用者からの要望が高いため、厳しい予算ではありますが、指定管理者第3期に向けて実施してまいります。また、環境への配慮からうらしま荘の電球のLEDも緊急の課題と受け止め実施したいと考えています。ただし、LED化は約100万円、トイレの洋式化は約200万円、大広間の一部洋式化と手すり、スロープの設置は約25万円合計325万円の整備費用がかかるため、指定管理料その他収入を勘案しても単年度での整備は困難であるため、第3期5ヶ年で実施する予定です。これにより、単年度での整備予算は約65万円と見積もり、これにより対応します。したがって、指定管理料については提示された額25,715,000円とし、指定管理料の額の減額は行いません。

また、これらの工事等による経費等については、修繕費の中に毎年度50万円に計上しています。

収入項目	金額 円	構成比
指定管理料	25,715,000	96.7%
事業収入	401,050	1.5%
雑入	485,937	1.8%
合計	26,601,987	100%

整備工事等予定金額

工事等の内容	予定金額
電球のLED化	約100万円
トイレの洋式化	約200万円
大広間の一部洋式化・手すり・スロープ設置工事	約25万円
合計	約325万円

7 前期の指定管理業務の実績

◆ うらしま荘の運営にあたり、次の4項目に亘るサービス等を徹底的に行った結果、以下に示すとおり右肩上がりの利用者増につながりました。

- ① 笑顔で温かな声掛けなど職員一人ひとりの心がけにより“かゆいところに手が届く”対応
- ② 利用に当たっての禁止事項を原則全て撤廃し、利用手続きを簡素に、ニーズにあった部屋の利用案内と予約システムのバリアフリー化(2か月前仮予約制度の導入)
- ③ 近隣施設が参加するスタンプラリー併用の0602イベントの実施、うらしま便りの全戸回覧により施設や講座・イベントが区内に周知
- ④ サークル団体への手厚いサポート及び発表の場としてのうらしま祭りの開催

◆ 右上グラフのとおり、市内全老人福祉センターの利用者数は23年度以降毎年度減少してきていますが、うらしま荘は上記運営方針に基づく運営を徹底してきた結果、毎年度右肩上がりとなっています。

◆ 利用者数だけでなく、次の表のとおり部屋稼働率、サークル数、健康相談件数、趣味の教室及び自主事業参加者いずれも右肩上がりとなっています。

	23年度	24年度	25年度	26年度
部屋稼働率	50.9%	50.3%	56.1%	60.3%
サークル団体数	94 団体	95 団体	99 団体	113 団体
健康相談件数	828 人	848 人	939 人	905 人
趣味の教室参加者数	2,432 人	2,843 人	1,051 人	1,377 人
自主事業参加者数	6,377 人	3,361 人	6,526 人	8,404 人

◆ 地域との実績

自治会・町内会その他地域施設、地域の小中学校との交流等についても、次のとおりの実績を残しています。

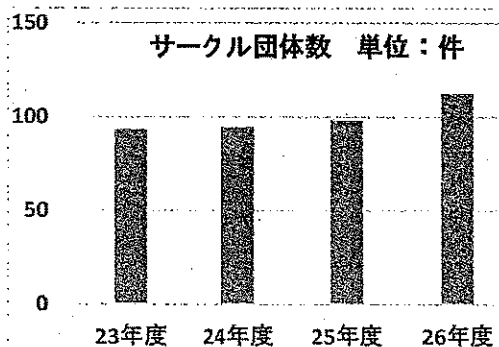
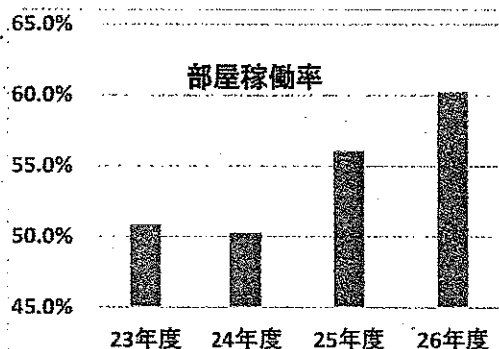
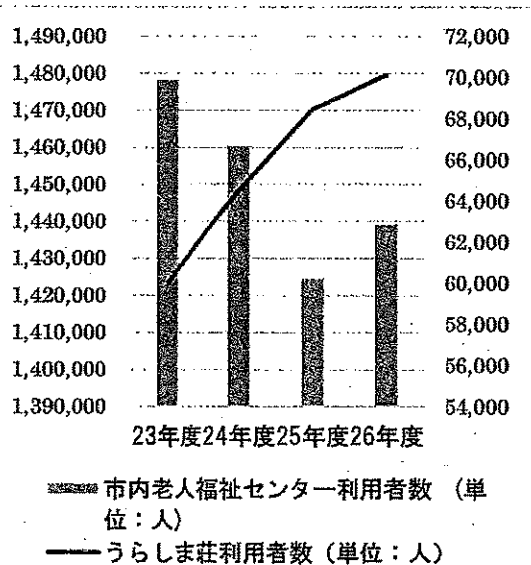
単位：回数

	23年度	24年度	25年度	26年度
自治会・地域施設交流	17	19	70	75
地域小中学校交流	1	1	6	21
異世代交流	454	432	1,657	1,598

◆ 苦情対応件数

	23年度	24年度	25年度	26年度
苦情対応報告件数	9	29	9	8

うらしま荘と全老人福祉センターの利用者数の推移表



様式 3

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	老人福祉センター横浜市うらしま荘

平成28年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位：円)

提案額 (a)	25,215,000	指定管理料=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	25,215,000	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 平成28年度収支予算書 (総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
自主事業収入 [A]	616	
雑入 [B]	330	
小計 【ア】 ([A]~[B])	946	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	25,215	【ウ】 - 【ア】
小計 【イ】 ([C])	25,215	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	26,161	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	18,600	
事務費 [b]	1,600	
自主事業費 [c]	2,616	
管理費A (光熱水費等) [d]	1,010	
管理費B (保守管理費等) [e]	900	
公租公課 [f]	0	
事務経費 [g]	1,435	
支出合計 【ウ】 ([a]~[g])	26,161	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。

様式3 (3-①)

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	老人福祉センター横浜市うらしま荘

平成28年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入	趣味の教室	参加費	ア	184
	自主事業	参加費	イ	432
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A]
雑入	自販機手数料		カ	300
	印刷代		キ	20
	その他収入	電話代・利子 ほか	ク	10
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B]
小 計 【ア】		施設運営収入計		946 [A]~[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

様式3 (3-2)

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	老人福祉センター横浜市うらしま荘

平成28年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位：千円)

	項目	内容等	金額	
人件費	常勤職員		ア 10,000	
	時給スタッフ		イ 8,500	
	健康診断費		ウ 100	
	小計		[a] 18,600	ア～ウ
事務費		消耗品費・備品費・通信費 ほか	[b] 1,600	
自主事業費			[c] 2,616	
管理費A	電気料金		エ 0	
	ガス料金		オ 10	
	上下水道料金		カ 1,000	
	小計		[d] 1,010	エ～カ
管理費B	修繕費		キ 800	LED化・トイレの洋式化等
	清掃		ク 0	
	消防設備		ケ 0	
	機械警備		コ 0	
	空調設備		サ 0	
	エレベーター		シ 0	
	自動ドア		ス 0	
	電気保守管理点検		セ 0	
	非常用放送設備		ソ 0	
	害虫駆除		タ 0	
	植栽管理		チ 0	
	設備総合巡視点検		ツ 0	
	その他	飲料水検査・水質検査	テ 100	
	小計		[e] 900	キ～ニ
公租公課			[f] 0	非課税施設
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など		[g] 1,435	
小計【ウ】		施設管理運営経費計	26,161	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業計画書（趣味の教室）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 【健康系の学習】 健康維持体操	市内在住60歳以上	168,000	120,000	48,000	120,000	48,000	0
	各回20名						
	100円						
2 【健康系の学習】 のびのびストレッチ	市内在住60歳以上	110,000	62,000	48,000	60,000	50,000	0
	各回20名						
	100円						
3 【健康系の学習】 ボイストレーニングに挑戦	市内在住60歳以上	105,680	65,680	40,000	55,680	50,000	0
	40名						
	100円						
4 【健康系の学習】 健康三昧講座	市内在住60歳以上	79,680	49,680	30,000	55,680	24,000	0
	15名						
	200円						
5 【余暇を活用するための学習】 わたしの旅日記	市内在住60歳以上	31,704	31,704	0	16,704	15,000	0
	15名						
	無料						
6 【余暇を活用するための学習】 初めてのペン習字	市内在住60歳以上	52,272	46,272	6,000	22,272	30,000	0
	12名						
	500円						
7 【余暇を活用するための学習】 シルバーカーペンターズ ボランティア養成講座	市内在住60歳以上	97,840	97,840	0	27,840	70,000	0
	12名						
	無料						
8 【余暇を活用するための学習】 シニアのためのパソコン入門 ～名刺を作ってみよう～	市内在住60歳以上	46,704	43,704	3,000	16,704	30,000	0
	10名						
	300円						
9 【芸術文化のための学習】 二部合唱	市内在住60歳以上	33,840	33,840	0	27,840	6,000	0
	20名						
	無料						
10 【芸術文化のための学習】 シニアのデジカメ活用術	市内在住60歳以上	46,704	40,704	6,000	16,704	30,000	0
	12名						
	500円						
11 【芸術文化のための学習】 うらしま歴史散歩	市内在住60歳以上	18,636	17,636	1,000	11,136	7,500	0
	10名						
	100円						
12 【エコにかかる講座】 3R夢	市内在住60歳以上	25,764	23,764	2,000	11,136	14,628	0
	10名						
	200円						
趣味の教室 合計		816,824	632,824	184,000	441,696	375,128	0

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

（趣味の教室）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 【健康系の学習】 健康維持体操	<p>（目的） 「健やかにイキイキと過ごしたい。」そんな気持ちで自分磨きのレッスンをいたします。気楽で簡単な体操が健康維持につながります。</p> <p>（内容） ストレッチ、気功、ヨガなどの要素を取り入れたゆったりとした体操です。自分のペースで続けることで、腰痛予防、転倒防止にも効果があります。当日、直接参加できる人気の定例事業です。</p>	<p>4月～3月</p> <p>24回</p> <p>昼休み時間帯</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
2 【健康系の学習】 のびのび ストレッチ	<p>（目的） はりのある筋肉を目指し簡単ストレッチをしましょう。全身の血流がよくなり、疲れにくい身体が作られます。老化予防にも最適です。</p> <p>（内容） 体力の低下を感じている方にも無理なくできる、呼吸法を取り入れた簡単ストレッチです。少しずつ体が伸びてくることを実感しながら気分もリラックスいたします。</p>	<p>4月～3月</p> <p>24回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 【健康系の学習】 ボイストレーニングに挑戦	<p>（目的） 自宅ではなかなか大きな声が出せません。心おきなく大きな声を出すことで、元気になれて気持ちもリフレッシュいたします。</p> <p>（内容） 童謡や唱歌を歌いながら、発声法や腹式呼吸法を学びます。楽しく歌いながらボイストレーニングをしていると、自然と大きな声が出せるようになります。</p>	<p>4月～3月</p> <p>前期：5回 後期：5回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
4 【健康系の学習】 健康三昧講座	<p>（目的） 健康を維持しながら、楽しいシルバー世代をすごしたいものです。そのためにもメンテナンスは必要です。</p> <p>（内容） ・口腔講座（健康は健口から） ・ロコモ講座（運動器症候群を学び健康寿命を延ばします） ・気になる骨密度講座（食生活の改善及び骨密度の低下阻止）</p>	<p>4月～3月</p> <p>前期：5回 後期：5回</p>

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

（趣味の教室）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
5 【余暇を活用するための学習】 わたしの旅日記	<p>(目的) 「わたしの旅日記」を作成して素敵な思い出を大切にいたしましょ。</p> <p>(内容) 楽しかった旅の思い出を記録に残します。自分なりの見どころや美味しかった食べ物などを写真、文章、絵などを使って紹介し、参加者全員の日記をまとめて、手作りガイドブックを作成いたします。</p>	7月～8月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
6 【余暇を活用するための学習】 初めてのペン習字	<p>(目的) 初心者を対象にした「ペン習字」の入門講座です。字を書くことで心が落ち着き、穏やかな時間を過ごします。</p> <p>(内容) 「ペン習字」で姿勢からペンの持ち方まで基本を学びます。字を書くことが好きな方のために講座終了後もレベルアップのための支援をいたします。</p>	8月～9月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 【余暇を活用するための学習】 シルバーカーペンターズボランティア養成講座	<p>(目的) 日曜大工が好きな方のために、一歩進んだ技術を学んでいただきます。講座終了後は、「シルバーカーペンターズ」としてうらしま荘で活躍できます。実践を交えての楽しい5回シリーズです。</p> <p>(内容) ①日曜大工の基本 ②各種工具・電動工具の使い方 ③住まいの修繕方法 ④襖・網戸の張り替え方法 ⑤壁紙の貼り方</p>	10月～12月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
8 【余暇を活用するための学習】 シニアのためのパソコン入門～名刺を作ってみよう～	<p>(目的) パソコンに親しむためのきっかけ作りをいたします。「こんなことを聞いたら恥ずかしい。」というレベルの方にもパソコンを生活の中で楽しめるようになるお手伝いをいたします。</p> <p>(内容) オリジナル名刺作りに挑戦します。パソコンの立ち上げ方から丁寧な指導し、小さな名刺作りの中で写真の挿入なども学びます。</p>	1月 3回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

（趣味の教室）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9 【芸術文化のための学習】 二部合唱	(目的) 歌うことの楽しさを知り、生活に潤いを感じます。コーラスしながら素敵な仲間作りができ連帯感が生まれます。 (内容) 音程や声の出し方を練習し、懐かしい歌をコーラスします。練習の成果は、発表会を開催し美しい歌声でうらしま荘を盛り上げてもらいます。	9月～12月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10 【芸術文化のための学習】 シニアのデジカメ活用術	(目的) カメラ好きなシニアの方が写真ライフをより楽しむために必要な知識・技術の習得を学ぶ講座です。 (内容) シャッタースピード、感度といった写真の基礎から少し発展した撮影技術まで習得します。さらにパソコンで簡単な画像処理をして満足の行く作品に仕上げましょう。うらしま祭りで展示します。	5月～8月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11 【芸術文化のための学習】 うらしま歴史散歩道	(目的) 大好きな地元、神奈川区の歴史を学び、その旧跡を訪ね歩く講座です。 (内容) ・浦島太郎伝説にともなう諸説を学び、史跡を調べます。 ・浦島太郎伝説の痕跡をのんびり散歩します。 ・木曾や丹後地方に伝わる浦島太郎伝説も学びます。	10月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12 【エコにかかる講座】 3R夢	(目的) リユース・リデュース・リサイクルに努め、エコ活動を家庭から推進していきます。 (内容) ・かんたん編み物（アクリルたわし） ・廃油で石鹸作り ・エコ帽子とエコバッグ ・堆肥の作り方	4月～9月 10回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 【健康づくり事業】 健康相談	市内在住60歳以上						
	650名						
	無料	374,160	374,160	0	374,160	0	0
2 【健康づくり事業】 かんたん手話ダンス	市内在住60歳以上						
	12名						
	500円	43,840	37,840	6,000	27,840	16,000	0
3 【健康づくり事業】 脳トレ/マルチアクション講座	市内在住60歳以上						
	20名						
	600円	18,704	6,704	12,000	16,704	2,000	0
4 【健康づくり事業】 脳トレ/スクエアダンス講座	市内在住60歳以上						
	20名						
	1,000円	39,840	19,840	20,000	27,840	12,000	0
5 【健康づくり事業】 音楽脳トレーニング	市内在住60歳以上						
	10名						
	800円	23,272	15,272	8,000	22,272	1,000	0
6 【健康づくり事業】 脳トレ/アート教室	市内在住60歳以上						
	10名						
	1,500円	33,704	18,704	15,000	16,704	15,000	2,000
7 【健康づくり事業】 脳トレ/クリエイティブ書道	市内在住60歳以上						
	10名						
	1,200円	47,408	35,408	12,000	33,408	12,000	2,000
8 【健康づくり事業】 脳トレ/コントラクトブリッジ	市内在住60歳以上						
	32名						
	4,000円	164,600	36,600	128,000	150,000	9,600	5,000
9 【生き活きと生活 するための事業】 昭和の歌謡サロン	市内在住60歳以上						
	各回20名						
	無料	81,816	81,816	0	66,816	15,000	0
10 【生き活きと生活 するための事業】 うらしまシネマ同好会	市内在住60歳以上						
	各回30名						
	無料	6,000	6,000	0	0	6,000	0
11 【生き活きと生活 するための事業】 古典にふれる～平家物語～	市内在住60歳以上						
	15名						
	800円	40,272	28,272	12,000	22,272	18,000	0
12 【生き活きと生活 するための事業】 歴史講座「真田家三代」	市内在住60歳以上						
	15名						
	800円	40,272	28,272	12,000	22,272	18,000	0
合計		913,888	688,888	225,000	780,288	124,600	9,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
13 【生き活きと生活 するための事業】 昭和を生きた男の料理教室	市内在住60歳以上						
	各回12名						
	900円	45,504	13,104	32,400	16,704	28,800	0
14 【生き活きと生活 するための事業】 スマートフォン・タブレット活用編	市内在住60歳以上						
	10名						
	1,500円	29,840	14,840	15,000	27,840	2,000	
15 【生き活きと生活 するための事業】 裂き織り教室	市内在住60歳以上						
	20名						
	600円	18,704	6,704	12,000	16,704	2,000	0
16 【生き活きと生活 するための事業】 うらしま寄席	一般						
	50名						
	無料	5,000	5,000	0	0	0	5,000
17 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 伝承遊びボランティア	市内在住60歳以上						
	—						
	無料	20,000	20,000	0	0	20,000	0
18 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 託児サポーター養成講座	一般						
	50名						
	無料	10,000	10,000	0	0	10,000	
19 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 竜宮城で「昔遊び」	市内在住60歳以上						
	—						
	無料	20,000	20,000	0	0	20,000	0
20 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 うらしまホットサロン	市内在住60歳以上						
	—						
	無料	60,000	60,000	0	0	60,000	0
21 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 万歩計記録さんぽ日記発表会	市内在住60歳以上						
	—						
	無料	10,000	10,000	0	0	10,000	0
22 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 うらしまおやじ会	市内在住60歳以上男性						
	12名						
	800円	51,136	41,536	9,600	11,136	40,000	0
23 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 植栽ボランティア	市内在住60歳以上						
	20名						
	無料	65,000	65,000	0	0	65,000	0
24 【家庭や地域で孤立 しないための事業】 よこはまシニアボランティアポイント講座	市内在住60歳以上						
	15名						
	無料	0	0	0	0	0	0
合計		335,184	266,184	69,000	72,384	257,800	5,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
25 【異世代交流事業】 0602イベント	一般						
	300名						
	無料	30,000	30,000	0	0	30,000	0
26 【異世代交流事業】 盆踊り大会	一般						
	100名						
	無料	40,000	40,000	0	0	40,000	0
27 【異世代交流事業】 うらしま祭り	一般						
	300名						
	無料	153,016	153,016	0	0	153,016	0
28 【異世代交流事業】 秋の合同バスツアー	市内在住60歳以上						
	50名						
	5,000円	20,000	20,000	0	0	20,000	0
29 【異世代交流事業】 こらぼ☆ HAPPY☆子育て	一般						
	200名						
	無料	30,000	30,000	0	0	30,000	0
30 【異世代交流事業】 かめ太郎春休みお楽しみ スタンプラリー	一般						
	200名						
	無料	30,000	30,000	0	0	30,000	0
31 【60代の若いシニア のための事業】 退職予定者のうらしま荘見学会	市内在住60歳以上						
	15名						
	無料	20,000	20,000	0	0	20,000	0
32 【60代の若いシニア のための事業】 アルコールの素敵なカクテル	市内在住60歳代						
	15名						
	500円	46,136	38,636	7,500	11,136	35,000	0
33 【60代の若いシニア のための事業】 フォークソング入門	市内在住60歳以上						
	15名						
	1,500円	38,840	16,340	22,500	27,840	6,000	5,000
34 【60代の若いシニア のための事業】 ガーデニングセンスアップ術	市内在住60歳以上						
	20名						
	900円	28,704	10,704	18,000	16,704	12,000	0
35 【60代の若いシニア のための事業】 「家庭介護の担い手」心得	市内在住60歳以上						
	20名						
	無料	16,704	16,704	0	16,704	0	0
36 【60代の若いシニア のための事業】 燻製スモーカー活用術入門	市内在住60歳以上						
	10名						
	9,000円	96,704	6,704	90,000	16,704	75,000	5,000
合計		550,104	412,104	138,000	89,088	451,016	10,000
自主事業 合計		1,799,176	1,367,176	432,000	941,760	833,416	24,000
自主事業・趣味の教室総合計		2,616,000	2,000,000	616,000	1,383,456	1,208,544	24,000

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 【健康づくり事業】 健康相談	<p>(目的) 健康で明るい生活を楽しむため、気楽に健康相談ができることを目的に開催します。</p> <p>(内容) 月に4回地域の看護師による血圧測定などの健康相談を開催します。毎週定期的に開催しますので、体調管理の一助として、また医者ににいかないまでも、些細な相談事などができるため、大変喜ばれています。</p>	4月～3月 48回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
2 【健康づくり事業】 かんたん手話ダンス	<p>(目的) 難しい手話を曲に合わせて踊りながら、いつの間にか身に付けてしまいます。老化、認知予防にも効果があります。</p> <p>(内容) 手話とダンスを一度におこなう「手話ダンス」です。「手のひらを太陽に」「バラが咲いた」など馴染みのあるゆったりとした曲に合わせて手話の基本を習います。</p>	4月～5月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 【健康づくり事業】 脳トレ/ マルチアクション 講座	<p>(目的) シニアの最大関心事となっている老化・認知症予防に対し、生活の中に取りこむ運動の提案として企画。</p> <p>(内容) 同時に2つ以上のことをおこなって体や脳の活性化を図ります。テーマ曲について、自分で振り付けを考えたいうえで、おなかから声を出して歌いながら踊ります。</p>	5月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
4 【健康づくり事業】 脳トレ/ スクエアダンス講座	<p>(目的) スクエアダンスを使って健康維持・老化防止を図る講座です。</p> <p>(内容) スクエアダンスは4組（8人1組）が四角形をつくり手をとりあって、コールに合わせて隊形を変化させながら歩いて踊るウォーキングダンスです。</p>	10月～2月 5回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
5 【健康づくり事業】 音楽脳トレーニング	<p>(目的) シニアの最大関心事となっている老化・認知症予防に対し、生活の中に取りこむ運動の提案として企画します。</p> <p>(内容) 音楽に合わせて声を出し、身振り手振りを交えてリズムを表現します。元々は認知症緩和のためのプログラムですが、健常のシニアの方に大人気の講座。</p>	4月～5月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
6 【健康づくり事業】 脳トレ/ アート教室	<p>(目的) シニアの最大関心事となっている老化・認知症予防に対し、生活に取り込む趣味の提案として企画します。</p> <p>(内容) 右脳を刺激しながら誰でもアートのな作画・作図を楽しめる講座です。 ①リングを五感で描く②いろいろな色で遊ぶ③落ち葉のコラージュ④色面構成⑤クリスマスキャンドルを色で飾る</p>	10月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 【健康づくり事業】 脳トレ/ クリエイティブ書道	<p>(目的) シニアの最大関心事となっている老化・認知症予防に対し、生活に取り込む趣味の提案として企画します。</p> <p>(内容) 脳を刺激するプログラムを随所に盛り込んであります。 ①筆を使いこなそう②好きな文字を書こう③濃墨と薄墨の効果を考えよう④作品を書こう⑤裏打ちして作品を仕上げよう⑥作品を飾ろう</p>	11月～2月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
8 【健康づくり事業】 脳トレ/ コントラクト ブリッジ	<p>(目的) シニアの最大関心事となっている老化・認知症予防に対し、生活に取り込む趣味の提案として企画します。</p> <p>(内容) カードゲームの中でも難しいといわれるコントラクト・ブリッジを基礎から判りやすく覚えられる講座。頭をフル回転させながら、ゲームを楽しく習得できます。</p>	5月～3月 20回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9 【生き活きと生活するための事業】 昭和の歌謡サロン	<p>(目的) 大きな声で楽しく歌って健康増進を目指します。日頃のストレス解消にもなりそうです。</p> <p>(内容) 懐かしい昭和の歌謡曲を歌います。素敵な思い出を語り合えるようなくつろぎのサロンです。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10 【生き活きと生活するための事業】 うらしま シネマ同好会	<p>(目的) 懐かしい映画を観て、月に1度のロマンティックな時間を過ごしていただきます。</p> <p>(内容) 人気の洋画、邦画を上映します。またリクエストも受け付けます。 あの頃の思い出が甦ります。</p>	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11 【生き活きと生活するための事業】 古典にふれる ～平家物語～	<p>(目的) 地域アンケートから人気の高い「歴史講座」を開講します。平家物語を学び、古典文学にふれてみましょう。</p> <p>(内容) 平家物語に書かれた内容を単に理解するだけでなく、登場人物の心理、時代背景や文化等を掘り下げてみます。また、それぞれの違った考え、感想を語り合います。</p>	7月～8月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12 【生き活きと生活するための事業】 歴史講座 「真田家三代」	<p>(目的) 地域アンケートから人気の高い「歴史講座」を開講します。大河ドラマ「真田三代」を学び、戦国時代にタイムスリップしましょう。</p> <p>(内容) 真田家三代、信濃～沼田～上田～松代と激動の戦国時代を駆け抜けた真田家を追います。</p>	7月～8月 4回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13 【生き活きと生活するための事業】 昭和を生きた男の料理教室	<p>(目的) お料理好きな男性はレパトリーを増やせます。またお料理が苦手な男性にも簡単に出来るおつまみ料理を紹介します。楽しい3回のシリーズです。</p> <p>(内容) ①日本酒に合う料理 ②ビールに合う料理 ③ワインに合う料理</p>	11月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
14 【生き活きと生活するための事業】 スマートフォン・タブレット活用編	<p>(目的) パソコン操作経験のある中上級者向けのデジタル講座です。より実用的かつ進歩的なパソコン、スマートフォン等の使い方を学びます。</p> <p>(内容) スマートフォン・タブレットPCのモバイル性を活かした、出先や台所・寝室などで使える実用的な活用法を学びます。パソコンのSKYPE機能を活かして、遠方の友人や孫と顔が見えるコミュニケーションをとる方法等を学びます。</p>	12月～2月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
15 【生き活きと生活するための事業】 裂き織り教室	<p>(目的) うらしま荘の備品である裂き織り機を使って古布切れを再利用してはたを織る、エコでクール・ジャパンな伝統技術を学びます。</p> <p>(内容) 使わなくなった古い布生地を細かく裂いて、麻の縦糸を用いてはたを織ります。独特の風合いを持った、やさしい手触りの布が出来上がります。</p>	4月～3月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
16 【生き活きと生活するための事業】 うらしま寄席	<p>(目的) 地域アンケートから多数のリクエストのあった落語、新春寄席を楽しんでいただきます。</p> <p>(内容) うらしま荘の大広間で、ゆったりとくつろぎながら飲食もOKの寄席らしい雰囲気を出します。</p>	1月 1回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
17 【家庭や地域で孤立しないための事業】 伝承遊び ボランティア	(目的) 高齢者の地域交流・地域貢献を目的に、近隣小中学校、幼稚園、保育園にボランティアにうかがいます。 (内容) うらしま荘のご利用者からボランティアを募り、地域の子どもたちのための、伝承遊び出前授業をいたします。	4月～3月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
18 【家庭や地域で孤立しないための事業】 託児サポーター 養成講座	(目的) 地域で活動していただく「託児サポーター養成講座」を実施します。お孫さんと触れあう方にも自分の頃と大幅に変わった育児方法を知る機会になります。講座終了後は託児サポーターとして活動していただけます。 (内容) ①乳幼児の心理 ②子どもの病気の予防と対応 ③乳幼児救命救急 ④体験実習（地区センター等で開催される託児付講座で実習）	5月～9月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
19 【家庭や地域で孤立しないための事業】 竜宮城で「昔遊び」	(目的) うらしま荘の利用者と地域の子どもたちがふれ合える、異世代交流の場です。子どもたちに昔遊びの魅力を知ってもらいたいと思います。 (内容) うらしま荘には、「けん玉名人」「コマ廻し名人」「お手玉名人」などの達人が沢山います。そのような方たちに昔を懐かしみながら、地域の子どもたちに昔遊びを教えてくださいたいです。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
20 【家庭や地域で孤立しないための事業】 うらしま ホットサロン	(目的) 高齢者がふらりと立ち寄り気楽に滞在できる空間です。利用者間のコミュニケーションをとり、仲間作りの応援をします。 (内容) ロビー内でくつろげる広場をつくり、コーヒースーパー・作業所の軽食販売など、情報交換のおしゃべりや趣味を共有できる出入り自由のサロンにします。サロンでは定期的に手工芸などのミニ講座を開催します。	4月～3月 12回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
21 【家庭や地域で孤立しないための事業】 万歩計記録さんぽ 日記発表会	(目的) 高齢者が引きこもりにならないよう、また運動不足にならないよう万歩計活用を推進します。 (内容) 万歩計を携帯し、記録化・公表の場を提供します。また、それぞれがさんぽ日記をつけて利用者間で閲覧できるようにいたします。	4月～3月 随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
22 【家庭や地域で孤立しないための事業】 うらしまおやじ会	(目的) 男性対象の講座です。「おやじが頑張る」そんな年末年始を過ごしてみましよう。 (内容) 1. おやじのそば打ち（手作り年越しそばに挑戦） 2. しめ縄作り	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
23 【家庭や地域で孤立しないための事業】 植栽ボランティア	(目的) 館内には沢山の緑がありますので、植栽伐採をし心癒される庭造りをします。来館者がホッとできる、また通りかかる方たちがふらりと立ち寄りたくなるような館にいたします。 (内容) 定期的な草刈りと花壇造りをします。季節の花に彩られた花壇に名札をつけ皆様に関心をもってもらえるようにいたします。	4月～3月 9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
24 【家庭や地域で孤立しないための事業】 よこはまシニア ボランティア ポイント講座	(目的) 地域アンケートにおいてボランティア活動に興味のある高齢者が全体の55%にのぼる現状を踏まえ、「よこはまシニアボランティアポイント制度」の紹介をします。 (内容) よこはまシニアボランティアポイント制度の説明会を開くとともに、介護施設等で「よこはまシニアボランティアポイント事業」に登録している先と協力し、シニアボランティアを養成していきます。	近隣施設のお祭り・ 催し物開催時等

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
25 【異世代交流事業】 0602イベント	<p>(目的) 横浜開港記念日（6月2日）に当法人の全施設をあげて行うイベントです。学校がお休みの子どもたちには、遠くに行かなくても身近な施設で楽しんでもらえる催しです。</p> <p>(内容) スタンプラリー形式で9施設をめぐる。うらしま荘では、バルーンアート、三角くじをはじめ、大広間では親子カラオケ大会など、この日は子どもを含め多くの方で賑わいます。</p>	6月2日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26 【異世代交流事業】 盆踊り大会	<p>(目的) 夏のイベントとして、自治会や小中学校に参加を呼びかけ交流を図ることを目的とした事業です。</p> <p>(内容) 当館利用の日本舞踊サークルを中心に、輪踊り・盆踊りをしましょう。夏の素敵な思い出作りを応援します。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27 【異世代交流事業】 うらしま祭り	<p>(目的) 当館ご利用者に、日頃の活動成果を披露していただきます。ご利用者・地域・施設が一体となり「ふれあいの場」「学びの場」「出会いの場」を目的としています。</p> <p>(内容) 諸室では作品展示、大広間では演芸大会・ゲーム大会等を開催、また機能回復訓練室では発表会（体操・ダンス・詩吟等）を行います。関係団体、近隣小学校の生徒さんによる発表会もあり地域のおまつりとして毎年、趣向を凝らしています。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
28 【異世代交流事業】 秋の合同バスツアー	<p>(目的) 当法人が管理する全施設をあげておこなうイベントです。各施設利用者間の交流と地域交流を目的とします。</p> <p>(内容) 各施設から参加者を募集するバスツアーで、低価格を心がけた手作りの名所めぐりです。アットホームな日帰りの旅をご一緒しましょう。</p>	10月 1回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
29 【異世代交流事業】 こらぼ☆ HAPPY☆子育て	<p>(目的) NPO法人こらぼネット・かながわは、子育てを応援します。「地域で子育て！子育てって楽しい！」をモットーに、子育て世代の方の力になりたく、子育ての楽しさを一緒に経験させていただきたく思います。</p> <p>(内容) 法人合同で開催するイベントです。地域の子育て支援団体に協力してもらい、子育てに関する講演会や体験コーナーなど、お子様も子育てする方もハッピーになれる1日をお届けします。うらしま荘では「ソフリエ」を支援いたします。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30 【異世代交流事業】 かめ太郎春休み お楽しみ スタンプラリー	<p>(目的) 神奈川区内の区民利用施設及びケアプラザ、区民活動支援センター、かなーちえ、かなつくホール等、25施設において地域課題を共有し、その解決のために一緒に考えていきます。</p> <p>(内容) 統一テーマで各施設において、その啓発活動を行います。平成28年度は「防災・減災（消防団へのお誘い）」をテーマに各施設で講演会や講座を開催します。同時にスタンプラリーも行い、楽しみながら防災・減災について考えていきます。</p>	3月 春休み期間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
31 【60代の若いシニアのための事業】 退職予定者の うらしま荘見学会	<p>(目的) 定年退職予定者にうらしま荘の1日体験をしていただきます。</p> <p>(内容) 定年退職予定者にうらしま荘の説明会、見学会を実施します。また退職後の夢や不安を語り合う懇親会を開催いたします。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32 【60代の若いシニアのための事業】 ノンアルコールの 素敵なカクテル	<p>(目的) 女性に人気の「ノンアルコール素材でつくるカクテル」を学ぶ講座です。</p> <p>(内容) フルーツ系、サワー系、ミント系、トロピカル系など各種のカクテルをノンアルコールでつくる秘訣を学びます。創作カクテルを作ってミニ・パーティーを開きます。</p>	12月 2回

老人福祉センター横浜市うらしま荘自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
33 【60代の若いシニアのための事業】 フォークソング入門	<p>(目的) 団塊の世代に懐かしいフォークソングを、フォークギターや歌で演奏しながら楽しむことを目的とした講座。</p> <p>(内容) 自前のギターで飛び入り参加も大歓迎の講座です。青春時代をともにうたった仲間が大勢いるはず。その当時の世相を思い出しながら、楽しい講座にしていきます。吉田拓郎やかぐや姫など、話は尽きません。</p>	6月～9月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
34 【60代の若いシニアのための事業】 ガーデニング センスアップ術	<p>(目的) 人気のあるガーデニングも、「他人の芝生」が良く見える・・・、そのような不安がなくなります。きれいに美しくガーデニングをセンスアップする方法を学ぶ講座です。</p> <p>(内容) ①ガーデニングしやすい花の選び方 ②肥料の与え方と害虫駆除の方法 ③ハンギングやコンテナの使い方</p>	4月～6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
35 【60代の若いシニアのための事業】 「家庭介護の担い手」心得	<p>(目的) 60代の家庭介護の当事者に対する情報とノウハウの提供を目的とした講座。</p> <p>(内容) ①介護保険制度・施設の利用方法と、家庭介護の注意点 ②被介護者・介護者のセルフメンタルケアについて ③介護にかかる費用・関連税制と、遺産相続の知識</p>	10月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
36 【60代の若いシニアのための事業】 燻製スモーカー 活用術入門	<p>(目的) アウトドア志向が強まる中、60代のシニアを対象に燻製スモーカーを使った調理方法を習得します。</p> <p>(内容) 燻製素材にあわせたチップの選び方をはじめ、各種食材のおいしい燻製製法を学びます。でき上がった燻製は受講者全員で試食会を行います。</p>	10月～12月 3回

<p>連絡担当者</p>	<p>【氏名】 ██████████ 【所属】 本部事務局 【電話】 045-441-1230 【FAX】 045-441-1233 【E-mail】 ██████████</p>
<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年6月2日の開港記念日には全施設にて「0602 イベント」を開催している。 ・春休み期間中七福神めぐりにあやかり区内7施設をめぐる「七福館めぐり」を開催している。 ・統一テーマにより全施設で講座やイベントを開催する「リレー講座」を開催している。（源氏物語千年紀、「和」ニッポンのいいところ再発見 など） ・バスツアーを開催している。（JAXA見学、小江戸川越散策 など） ・毎年3回、神奈川公会堂において地区センター等で活躍しているサークル団体に発表の場を提供し、区内文化芸術活動の振興に寄与している。 （ハワイアン in かながわ、ジャズ in かながわ、コーラス in かながわ） ・平成27年6月5日横浜市より「横浜市指定NPO法人」の指定をうける。